

授業科目名 <英訳>	基礎現代文化学(講読Ⅴ) Basic course of Modern Culture & History (Seminars)			担当者氏名	人文科学研究所 助教 小野寺 史郎				
配当学年	2回生以上	単位数	4	開講期	通年	曜時限	火1	授業形態	講読
題目	中国語講読								
【授業の概要・目的】									
近現代中国の歴史・社会に関する中国語の新聞や雑誌記事、インターネット上の論説・論文などをテキストとして講読する。中国語の読解能力を養うとともに、現在の中国における質の高い議論を取り上げ、その内容を検討する。									
【授業計画と内容】									
中国においては、一流の思想家・歴史家や各方面の研究者でありつつ、現在の問題に対しても積極的な発言を行っている知識人たちがいる。彼らは自らの専門領域に立脚しつつ、民族・環境・都市農村格差・歴史認識など幅広いテーマについて新聞・雑誌・ブログなどのメディアを通じて論考を発表しており、それが支持・批判を含む広範な読者を獲得している。これらの文章について、出席者に順番に2-3段落程度を目安に音読・日本語訳してもらい形式で講読を行う。ただ、これらの文章は問題の文脈を知らない者には分かりにくい表現で書かれている場合も多い。従ってこれらの文章を正確に理解するには、中国語読解能力とともに、近現代中国の歴史と社会に対する一定の知識も必要となる。									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
講読という授業の形式上、平常点を重視する。また、年度末に簡単な筆記試験（辞書持込可）を行う。									
【教科書】									
テキストはコピーして配布する。									
【参考書等】									
（参考書） 授業中に紹介する									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
講読という授業の形式上、授業出席者全員に予習を要求する。オフィスアワー等については、授業内で指示する。 オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									